新国立劇場ニュース
報道関係者各位
（全2枚送付）

2025 年 4 月 17 日
公益財団法人新国立劇場運営財団

『アラジン』が OperaVision 史上最多視聴を記録

～再生回数 71 万回超を記録し、OperaVision でもっとも多く視聴された作品に～

ハイライト

新国立劇場バレエ団（The National Ballet of Japan）による、デヴィッド・ビントレー振付のバレエ『アラジン』が、舞台芸術配信プラットフォーム「OperaVision」において、史上最多となる 711,884 回の再生回数を記録しました。

本作は 2024 年 9 月から 2025 年 3 月にかけて世界に向けて配信され、福岡雄大、小野絢子、渡邊峻郁らが出演する華やかな舞台が高く評価されました。

新国立劇場舞踊芸術監督・吉田都は、「この舞台を世界中の観客と共有できたことを大変光栄に思います」とコメントしています。

現在、OperaVision では、新国立劇場オペラ『ウィリアム・テル』を配信しています。

公益財団法人新国立劇場運営財団 広報室（担当：髙橋／辻／遠藤）
TEL: 03-5352-5781　FAX: 03-5352-5709　email: press@nntt.jac.go.jp

この度、新国立劇場バレエ団による、デヴィッド・ビントレー振付のバレエ『アラジン』が、欧州の舞台芸術配信プラットフォーム「OperaVision」において、史上最多の再生回数を記録しました。

本映像は、2024 年 9 月 20 日から 2025 年 3 月 20 日までの期間、OperaVision にて世界同時配信され、合計 71 万 1,884 回の再生数を達成しました。

カール・デイヴィスによる華やかで色彩豊かな音楽にのせて描かれる『アラジン』は、ダイナミックな物語展開、美しい舞台美術、そしてバレエ団のダンサーたちの卓越した表現力で、世界中の観客を魅了しました。アラジン役には福岡雄大、プリンセス役には小野絢子、そしてランプの精ジーン役には渡邊峻郁が出演しています。

新国立劇場バレエ団の芸術監督・吉田都のコメント:
「私たちのバレエを世界中の皆さまに届けられたことをとても光栄に思います。また、多くの方に感動を届けたダンサーたちを誇りに思います。」

この記録的な視聴数は、新国立劇場バレエ団の国際的なプレゼンスの高まりを示すとともに、この作品の持つ普遍的な魅力を示すものです。継続的にサポートくださった OperaVision、そして世界中の多くの方々にご視聴いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

※現在、新国立劇場オペラ公演『ウィリアム・テル』を OperaVision にて配信中です。(~2025 年 9 月 21 日)
配信 URL: https://youtu.be/44vQNonGBaw?si=9ZnmEtGyfg2ANma6

【OperaVision について】
世界中の観客にオペラやバレエなどを届ける無料の配信プラットフォームです。欧州連合の「Creative Europe(クリエイティブ・ヨーロッパ)」の支援を受け、ヨーロッパを中心とする 30 以上の劇場や芸術団体と連携し、公演映像の全編配信や舞台裏映像、アーティストインタビューなど多彩なコンテンツを提供しています。
新国立劇場は 2022 年より、OperaVision のプロジェクト・パートナーとして参画しています。
公式サイト: www.operavision.eu

【新国立劇場バレエ団について】
新国立劇場バレエ団は、1997 年の劇場開場とともに発足。古典から現代作品、新国立劇場オリジナル作品まで幅広く上演しています。2020/2021 シーズンからは、英国で長年プリンシパル・ダンサーとして活躍してきた吉田都のリーダーシップのもと、新国立劇場バレエ団は日本を代表するバレエカンパニーとしてバレエの普及に努め、さらに進歩し続けています。
2025 年 7 月には、英国ロイヤルオペラハウスで『ジゼル』公演を予定するなど、国際的な活躍の場を広げています。
公式サイト:https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/nbj/

公益財団法人新国立劇場運営財団 広報室(担当:髙橋/辻/遠藤)
TEL: 03-5352-5781 FAX: 03-5352-5709 email: press@nntt.jac.go.jp